

第6回箕面市障害者就労検討会議概要

1. 日時

令和8年1月21日（水）午前10時から11時半

2. 場所

箕面市役所別館6階 会議室B

3. 内容

これまで5回にわたり開催してきた本会議の検討結果をとりまとめるにあたり、報告書案を確認いただいた。主な意見と今後の進め方については以下のとおり。

（優先調達について）

- ・共同受注窓口の役割として、民間企業への施設外就労のコーディネートも検討できれば、民間企業とのマッチングの可能性が広がると考えられる。民間企業側にも従業員確保などの課題があり、こうしたマッチングには一定の可能性のあることを、報告書に記載しておくことよい。
- ・共同受注窓口の設置検討にあたっては、受注側・発注側それぞれの対応可能なキャパシティや、業務の処理方法について十分に検討する必要がある。また、窓口担当者（コーディネーター）が交代した場合でも、業務が継続できる持続可能な体制の構築と、その持続性をどのように確保するかについても検討が求められる。

（新ビジネスについて）

- ・「みのおゼロイチ応援プロジェクト」など、創業者に向けての市の取り組みを報告書に盛り込んではどうか。そのような支援があるということの認知が広がれば、ソーシャルビジネスを検討しているかたが箕面市を選ぶ後押しにもなり得る。
- ・実装にあたっては、地域課題の解決に資する民間事業に対し、国や市が補助を行う既存の制度等も効果的に活用できれば、創業者に対する誘導インセンティブになると考えられる。
- ・既存の支援策を活用することに加え、箕面市内に大学があるという強みを生かし、大学と連携した勉強会やネットワークの活用についても検討してほしい。

（今後について）

- ・今回の意見を踏まえ報告書を整え、市ホームページで公開する。
- ・令和8年度以降は、庁内および障害者就労事業所等の関係者を含めて、実装に向けた検討を進めていく。

以上